

各診療科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	偽性血小板増多の研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）中央臨床検査部 （職名）技師長 （氏名）谷 浩也
研究の対象となる方	2025 年 2 月に【血小板偽高値】と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2028 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 血小板偽高値となった一症例の原因探索を目的とします。 〔利用方法〕 偽性血小板増多と診断された患者さんの血液中に、血小板とは異なる大きさの異なるの小さな粒子が観察され、これが血小板偽高値の原因となりました。本研究は、この血小板偽高値の原因となった大きさの異なるの小さな粒子の由来や組成、性質などを明らかにするため、細胞ひとつひとつの大きさや構造を把握し、色を付けて識別する検査（特殊染色や免疫染色、フローサイトメトリー検査等）を用いてを探索します。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：【診療時の残余血液を使用】 情報：【診療録(カルテ)から年齢、性別、血液型、疾患歴、投薬歴、移植歴、身体症状等を収集】
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028 年 6 月 30 日までに郵送により下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	中央臨床検査部／愛知医科大学病院 担当者：臨床検査技師 （氏名）仲上麻友 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 35812）